

通常のメンテナンス

1. 乗艇前には、オールと艇に不具合がないかチェックしましょう。万が一不具合があった場合は、危険ですし、パフォーマンスにも影響します。
2. オールを使用した後は、砂や汚れを必ず洗い流してください。砂や汚れが付いたままにすると、スリーブが摩耗する原因となります。できる限り、スリーブを地面から離し、砂やほこりから避けて置くようにしてください。
3. **重要!** オールは直射日光や厳しい気象条件を避けて、保管してください。大会等で使用するときも、なるべく屋内や日陰に保管してください。
4. 1年に2回はハンドルを外し、水垢や汚れを除去してください。

ハンドルの取り外し方

1. ねじを緩めて、ハンドルを引っ張り抜いてください。ねじを完全に外してしまわないようにご注意ください。
2. ハンドルが硬くて抜けない場合は、ねじを完全に外し、ロープなどをハンドルに巻きつけて引っ張り抜いてください。硬い横棒を巻きつけ、その棒を叩くことでも抜けやすくなります。(図11)



3. ねじを完全に外すと、ロックプレートがシャフトの中に落ちてしまいます。落ちてしまった場合は、ハンドルを抜いたから、長い棒にロックプレートを乗せ、穴の位置に合わせてねじを締めていきます。



ハンドルのクリーニング

1年に2回ほど、ハンドルを外してクリーニングしてください。

1. **スカルハンドル** ハンドルの差し込んでいる部分やグリップに付着した水垢や油分を、シンナーなどでふき取ってください。
2. **スイープハンドル** アルカリ性の石鹸で、たわしを使いゴシゴシと洗ってください。差し込んでいる部分の水垢や汚れもシンナーでふき取ってください。

シャフトの中から水を取り除く

気温が高い場合、熱せられたオールが入水すると同時に、シャフト内部の空気が圧縮され、シャフトの中に水を吸い込むような現象が起きることがあります。また、屋外でハンドルが上、ブレードが下になるようにオールを保管した場合に、ハンドルの隙間から雨などが入り込むことがあります。このような場合は下記の要領で水を抜いてください。

ハンドルを固定しているボルトを緩め、ハンドルを外して内部の水を抜きます。内部を十分に乾かしてから再度ハンドルを差し込んでください。内部に水が入ったままにしておかないようにしてください。

スリーブ交換 MK3

1. スリーブの位置にマスキングテープで印をつけ、マイナスドライバーを使って古いスリーブを取り外します。
2. ノミやグラインダーで古い樹脂を削り取ります。
3. 新しいスリーブを用意し、SまたはBの刻印を元に、取り付ける向きを確認します。ブレード側にそのサイドの文字がくるようにします。(右図)
4. スリーブ内側に溝が埋まる程度樹脂を詰めます。樹脂はエポキシ樹脂とバルーン系のフィラーを混ぜて作ります。もしくはセメダイン8060でも代用できます。詳細は下記URLの動画をご確認ください。
5. スリーブの向きを確認し、スリーブを取り付けます。
6. スリーブをゆっくりと数回回転させて、樹脂が均一にいきわたるようにします。はみ出した樹脂はふき取ります。
7. 裏面の『スリーブの角度調整方法』に従って、スリーブの角度を0°に合わせます。CROKERの新しいオールはすべて0°です。
8. スリーブの背を下に向けて、樹脂がしっかりと固まるまで置きます。オールを動かすときはぶついたりしないように気を付けてください。
9. 樹脂が固まった後、再度、角度を確認し、小さな修正 (<0.5°) は、スリーブの背の片側を削ることで調整します。



参考ビデオ:

www.crokeroars.com/replacing-worn-sleeves#!replacing-worn-sleeves/c1djl

スリーブ交換 MK1

1. スリーブの位置にマスキングテープで印をつけ、マイナスドライバーを使って古いスリーブを取り外します。
2. ノミやグラインダーで古い樹脂を削り取ります。
3. 新しいスリーブを用意し、内側の溝が埋まる程度樹脂を詰めます。この時、3~4cmの木材を挟んでスリーブを広げるとやり易いです。
4. 樹脂はエポキシ樹脂とバルーン系のフィラーを混ぜて作ります。もしくはセメダイン8060でも代用できます。詳細は下記URLの動画をご確認ください。
5. 樹脂を詰めたスリーブをシャフトに取り付けます。本体はなるべく正しい位置に取り付け、ウェアプレートを付ける際に振じらなくてすおようにします。
6. 木片などを使って、ウェアプレートの爪がスリーブ本体にカチッと入るまで叩き入れます。
7. スリーブをゆっくりと数回回転させて、樹脂が均一にいきわたるようにします。はみ出した樹脂はふき取ります。
8. 裏面の『スリーブの角度調整方法』に従って、スリーブの角度を0°に合わせます。
9. 背を下に向けて、樹脂がしっかりと固まるまで置いておきます。オールを動かすときはぶついたりしないように気を付けてください。
10. 樹脂が固まった後の角度の小さな修正 (<1.0°) は、スリーブの背の片側を削ることで調整します。

※ MK1スリーブをMK3スリーブに交換することは可能です。

参考ビデオ:

www.crokeroars.com/replacing-worn-sleeves#!replacing-worn-sleeves/c1djl

CROKER
maintenance

look after your oars and they will
last a lifetime

Phone 077 598 8090

kuwano@k-boat.co.jp

日本代理店: 桑野造船(株) <http://k-boat.co.jp>
〒520-0357 滋賀県大津市山百合の丘10番1号

www.crokeroars.com

スリーブの角度調節

1. 右の図6を参考に、水平な台または治具にオールを置きます。オールを正しく設置することが角度調整には重要です。
2. 角度計をスリーブの中心に置き、角度を測ります(図1)。
3. スリーブの角度も0°であれば、調整の必要はありません。

角度のずれが0.5°程度であれば、0°になるようにスリーブを削ります(図2)。角度が大幅にずれていたり、削りしろがない場合には、本紙裏面の交換方法に従って、スリーブを交換してください。

削る道具にはカッター刃、ミニカンナ、ハンドサンダーなどがあります。



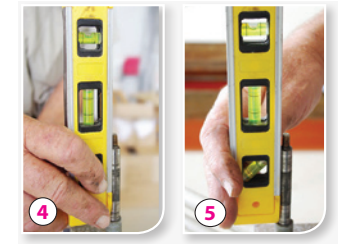
ボートの角度を正しく設定する

オールの角度を正しく合わせただけでは、良いRowingはできません。ボートのピン角度も正しく調整してください。

1. ボートを水平に固定し、水平計を確認します(図3)。
2. 両サイドのピンの角度を測定します。(図4,5)
3. ピンが垂直に立つように、前後傾・内外傾を0°に調整します。



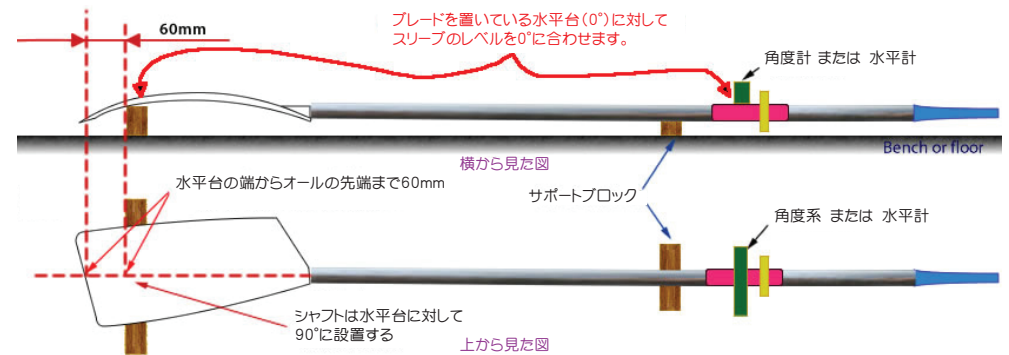
ボートの水平を測る



両サイドのピンの角度を測る

6 角度調整時のオールの置き方

専用の角度調整用治具は、お取り寄せ可能ですが、木材を十字に組み合わせ、60mmになる場所に釘を刺してやることで簡単に製作していただけます。



GRIPS

ゴムグリップの交換

1. ナイフ等を使って、古いグリップをハンドルから外します。
2. ハンドルについた油や汚れをシンナーで綺麗にふき取ります。
3. ハンドルにあったグリップを選びます。ハンドルは太さが3種類、グリップは5種類あります。
4. 下記のいずれかの方法でグリップをハンドルに押し込みます。
 - i グリップの内部に水を入れて穴を抑えながら押し込む。
 - ii エアコンプレッサを使って、穴から空気を入れながら押し込む。
 - iii ヘアスプレーをグリップ内部に吹き付けて押し込む。(写真の参照)
5. ググッと素早く力を加えることで、ハンドルの奥までグリップをしっかりと差し込みます。



スリーブオールのラバーグリップ交換

<準備するもの>

- ・ 紙やすりorサンダー、ドライヤー
- ・ L定規、カッター、マスキングテープ
- ・ シンナー、ゴム糊(製造時はTip-Top SC4000を使用)

1. エンドキャップを外し、ハンドルとグリップの境目にマスキングテープ巻きつけておきます。
2. 紙やすり、またはサンダーを使って、黒い下地が見えるまでハンドル表面をサンディングし、グリップを剥がしていきます。削りかすはシンナーでしっかり取り除いてください。
3. ゴム糊を準備します。100gほどのゴム糊があれば、4本分のグリップを取り付けるのに十分でしょう。用意したゴム糊をハンドルに塗り、ドライヤーで乾かします。
4. 新しいグリップの裏面にもゴム糊を塗り、同様に乾かします。
5. ゴム糊が指紋が付かない程度に粘着性があるまで乾かしたら巻き始めのラインが綺麗に出るように、L定規で縦にまっすぐなラインを入れておきます。
6. 入れたライン上からグリップを巻き付けていきます。

7. 一周巻き終わったら、継ぎ目部分を中心に、手でしっかりと抑え、隙間のないようにくっつけます。
8. オーバーラップ部分をL定規とカッターで切り取ります。
9. マスキングテープをグリップの上から2~3mmずつ重ね、押さえつけるように巻き付けていきます。テープを巻きつけるときは、グリップにつかないよう、粘着面を外側に向けて巻き付けてください。(図10参照)
10. 完全に硬化するまで、約24時間、そのままの状態に放置し、硬化したら、テープをはがしエンドキャップを付けてください。



参考ビデオ:

<http://www.crokeroars.com/replacing-worn-sleeves#!replace-grips/cn16>